

「妙正寺川整備工事（その２０４）」に関する説明会 主なご質問、ご意見と回答

１．開催概要

日 時 ： 令和 7 年 3 月 1 4 日（金） 18 時 00 分～20 時 00 分
 令和 7 年 3 月 1 5 日（土） 14 時 00 分～16 時 00 分
場 所 ： 中野区立鷺宮区民活動センター
 （中野区鷺宮三丁目 22 番 5 号）
来場者 ： 14 名

２．説明会及びアンケートで頂きました主なご意見

- ・よく理解できました。
- ・オープンハウスではなく、説明会で質疑応答するタイプの方が良いです。
- ・双鷺橋撤去時期や歩行者及び車両の迂回路について知りたい。
- ・双鷺橋撤去時におけるコミュニティバスの変更ルートについて知りたい。
- ・双鷺橋は散歩コースとなっているが、生活に支障はきたさないのを了解した。
- ・増水後、川に汚物がたまるのをどうにかしてほしいです。
- ・以前の工事で、水をくみあげるモーターが 24 時間動いていて気になりました。
- ・昨年度工事の現場で鯉のぼりを飾っていたのが良かった。地元のことを一緒に考えてくれている感じがした。

鷺ノ宮駅周辺の生活圏内の工事ということで環境面及び安全面に関する意見、また双鷺橋撤去に伴う歩行者・車両の迂回路、コミュニティバスの運用についての質問・意見を多く頂きました。

第三建設事務所としても環境面に可能な限り配慮しながら工事を進めてまいります。
説明会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

【説明会場の様子】



3. 工事についての主なご質問・意見に関する都の回答（要旨）

（工事について）

- Q 1. 双鷺橋の落橋に伴い、中野区地域公共交通サービス実証運行の運行ルートや停留所に変更は生じるか？
- A 1. 双鷺橋の架替え・通行止めに伴い、中野区では迂回ルートや停留所位置を検討のうえ関係者と協議を進めています。運行計画を変更する際は、別途中野区報やHP等にて案内します。
- Q 2. 現在の河道断面は時間当たり降雨量 30mm の断面か？
- A 2. 現在は時間当たり降雨量 30mm に対応する断面であり、本工事にて時間当たり 50mm 対応する断面に整備します。
- Q 3. 前回工事「妙正寺川整備工事（その 203）」の仮設構台と今回工事の仮設構台の左岸側の構造 p17 が違うのはなぜか？
- A 3. 前回工事では、工事範囲における管理用通路幅が狭いため、幅員をなるべく確保するために、河道内に仮設構台の支持杭を施工しました。
- Q 4. 排水構造物（下水道管移設）p18 について、大雨で下水道管の吐口部に汚物等が沈殿し、異臭が発生した場合への対策はあるか？
- A 4. できる限り早く清掃を行い、異臭の原因となる汚物等の撤去を行います。
- Q 5. 仮囲いはどのようなになるのか？
- A 5. 色は白色で高さ 3.0m の仮囲いを設置する予定です。皆様からのご要望応じて、透明や高さを変更することも検討いたします。
- Q 6. 双鷺橋が落橋している間の迂回路は？
- A 6. 上流の宮満寿人道橋（仮設）もしくは下流のオリーブ橋をご利用ください。
- Q 7. 前回工事で鋼管杭が河川沿いに圧入されていくのを見ていた。こんなに長い鋼管杭はなぜ必要なのか？
- A 7. 河川幅は広げられないので、河川断面を大きくするためには深く掘る必要がある。深く掘るためには土を支える鋼管杭が必要となるためです。
- Q 8. 近日中に自宅の塀を改修する予定である。工事車両ルート p20（白鷺一丁目）が自宅前を走行するようなので、支障があるか確認したい。
- A 8. ご自宅の前を通行する車両は作業員の通勤車両や資材の搬入車両であり、大型車は通行いたしません。塀改修で幅員が狭くなる程度であれば通行できると考えられます。

Q 9. 鋼管杭の先端はとがっているのか。どうやって地面に差し込むのか？

A 9. 鋼管杭は茶筒のような形状をしており、その先端にビットと呼ばれる硬い金属の小さな突起を装着した鋼管杭を回転しながら地面に差し込んでいきます。
地上から叩いて地面に差し込むわけではありません。

Q 10. 地下水調査を行うとのことだが、地下水が汚染されるのか？

A 10. 薬液注入による地盤改良を行うため、薬液の逸脱を確認するために地下水調査を行います。

(今後の事業計画について)

Q 11. 双鷺橋～八幡橋の管理用通路（右岸側）が通れるようになるのはいつごろか？

A 11. 事業完了する令和 10 年度末を予定しています。

Q 12. 宮満寿人道橋の架替えはいつか？

A 12. 本工事期間中は、現況の仮人道橋のままです。人道橋の架替えは、本工事に引続く護岸構築工事に併せて実施するため、令和 10 年度に予定しています。

Q 13. 八幡橋の架替え予定は？

A 13. 八幡橋の架替えは、都道（補助第 133 号線）の都市計画事業及び西武新宿線連続立体交差事業と関係するため、両事業と連携して進めていきます。

Q 14. 下流の下鷺橋の架替えはいつか？

A 14. 令和 7 年度～令和 9 年度の別工事にて架替えを予定しています。

Q 15. 将来的な左岸側駅前の管理用通路の幅員はどうなるか？

A 15. 工事前の幅員と大きく変わりません。

Q 16. 架替え後の双鷺橋の幅員は広くなるか？

A 16. 道路管理者の中野区と協議した結果、拡幅いたします。